

[illegible]

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

109

令和 6年 4月 1日現在

⑫活動実績	
活動期間	①登録時～現在 ②令和元年度～現在 ③令和3年度から現在 ④令和4年度から現在
地域	①全国 ②石川県 ③和歌山県 ④大阪府
対策の種類 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☒ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☒ イノシシ ☒ サル ☒ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）
活動の内容	農研機構在職以降、自治体およびその試験研究機関、また地域住民からの問い合わせや要望に対応し、研修会や現地指導を行ってきた（現在も継続中）。また、特定鳥獣保護管理計画や鳥獣被害対策の検討委員を担当するとともに、都市近郊部で野生動物の生息調査を行い、子どもを含む多くの人たちに鳥獣対策と環境教育に関する情報提供を行っている。近年の鳥獣被害対策では、特に箱罠による効率的な捕獲と、箱罠が引き起こす悪影響を取り上げて指導している。